

2006-10-10

ふじさわ・九条の会ニュース



NO6

発行人 ふじさわ九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104
Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

— 国民投票法の問題点・清水雅彦先生のお話を聞く —

憲法改悪めざす、危険な憲法審査会の設置

9月15日、ふじさわ・九条の会主催で、明治大学講師・清水雅彦先生をお呼びし、「いまなぜ



— 講演する清水先生 —

憲法改正国民投票法なのか」をテーマに学習

会を行いました。当日は、日曜日でしたが61人の皆さんが、藤沢市民会館に集まり、熱心に先生のお話をうかがいました。

先生のお話でハッキリしたことは、一般に投票方法に限った法律と思われがちだが、今回自民・民主両党から提出されている国民投票法は単なる投票方法に関する法律ではなく、憲法改正を目指した法律であるという点である。

これまで、国会には「憲法調査会」が設置され憲法問題の調査活動がおこなわれていたが、各党が問題点を指摘しただけで終わり、今回、国民投票法案に盛り込まれた「憲法審査会」は、これまでの憲法調査会の権限を拡大し、

- i、憲法および憲法関連基本法制の調査、
- ii、改憲原案の審査、
- iii、改憲手続き法案の審査

をするため衆参両議院に設置するとしている。この法案が通れば、憲法改正の国民投票の手続きだけでなく、具体的な改憲審議を始めることが謳われている。自民党は、まず、この法律を制定し、改憲派多数の憲法審査会をスタートさせたい狙い



から、法律制定を急いでいるということである。清水先生は、憲法審査等は国民投票法案とは別に論議すべき問題であると指摘された。

また、国民投票方法についても、自民党原案には次の様な問題点があり、簡単に通すべき法律ではないと指摘された。

- i、国民投票の対象
 - ii、投票権者～20才以上か、18才以上か
 - iii、記載方法～○×か○のみか、白票は反対か
 - iv、過半数の定義～有効投票総数か投票総数か
 - vi、運動の規制～公務員、教員の運動規制
 - vii、メディア規制～投票日7日前から報道規制
 - viii、罰則～労働組合、市民運動に対する罰則
- なお、当日会場で用意されたグッズ販売では、清水先生の本10冊、岩波ブックレット5冊、Tシャツ6枚、ハガキセット2組、ピースアクセサリー10個、リボンストラップ10個が販売された。

(小林)

2006年夏

原水爆禁止世界大会 に参加して…

二瓶 葉子



—広島原爆ドーム・相生橋より—

神奈川県農畜産物配給センターの代表団の一人として今回私にとって初めての参加でした。会場となるグリーンアリーナの中は参加者がそれぞれ工夫を凝らした横断幕やゼッケン、タスキをして「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアヒパクシヤ」とシュプレヒコールをし、大いに盛り上りました。

又各国の政府代表及び反戦運動の代表の方々からは、被爆国日本が憲法で守られている事の尊さと、これからどのように核兵器廃絶を訴えていくのか、などの発言がありました。また、世界が今とても日本に関心を寄せている事がわかりました。そして、アメリカとの外交に縛られすぎている場合ではなく、もっと世界に目を向けなくてはいけないのだということも感じました。

この3日間の大会を通して非核三原則、憲法九条の大事な重さを感じ、これからの活動に弾みをつけた気持ちになりました。

しかし、被爆地広島でも、平和問題に対する市民の関心に温度差のあることも感じました。シール投票を見ても「憲法を変える」にいくつかシールが貼ってあり、最初、広島に来るまでは広島中の人々が私達と同じ憲法を守る動きをしていると思っていたので驚きました。折角この機会に出会えたのだから、私も、もっと憲法について学び、多くの人に訴えていける様になろうと思います。帰ってから、早速、手帳に憲法の勉強会の日と9の日に大きく丸をつけました。

憲法九条やまとの会・第2回講演会

中村哲さん、国際貢献と 憲法九条を語る

—大和市&大和市教育委員会も後援—

藤沢よりも一年遅れて出発した「憲法九条やまとの会」は8月26日(土)に第2回の集会を持ちました。準備&討論に6カ月近くをかけ、幅広い構成(保守系の元議員の発言が結成集会であり、今回は現職議員も参加。野党系は全会派)と藤沢同様多くのスタッフが関わり、会を進めています。特に20名以上が参加しているメーリングリストで、会議に欠席している人にも会議録を送ることが出来、メールを見て、すぐに討論に参加できる強みがあります。集会直前には、事務連絡メールが毎日5~6通届きました。

今回の講演会では、事務局長の斎藤医師の友人であるペシャワール会の中村哲さんから、20年に及ぶアフガニスタンでの医療&井戸掘り活動から運河を造ってしまうという一武器ではない国際貢献一のお話をうかがいました。

宣伝活動に入る6月末に、NHK3チャンネルでタイミングよく、8回連続で、毎週、中村さんの25分番組が放送されていることが確認され、この機会に大和市長に2ルートからアプローチして、鎌倉でダメになっていた市の後援を申し入れたところ、市の後援と合わせて教育委員会の後援まで取ることが出来ました。

くちコミを中心に行った前売り券の販売も好調で、藤沢での永六輔さんの1周年集会同様、8月26日の大和市保健福祉センター(400名定員)は参加者で溢れるほどになりました。ただ、参加者が多かった割には、賛同人の数はそれほど増えませんでした。

マスコミの当日取材も期待しましたが、一社も見えず残念でした。次回は、マスコミ等にもアピールし、もっと大きな会場、更なる広がりを持つ事が出来るようにしたいものだと思います。安倍政権誕生の情勢下、数年中には市民の過半数を目指しましょう！

(久保博夫)

辻堂駅・8/9の日行動から 九条の会ってあるんですか？ 入れてください

夕方の風が涼しく感じられる辻堂駅上の歩道橋。今年も笹竹2本に飾りをつけて9の日のチラシ配りを始めました。時間帯はお勤め帰りの方々が家路に向かわれる時です。「お勤めお疲れ様でした。私たちは、ふじさわ九条の会のものです」とマイクで呼びかける斎藤さんの声も癒し系。しばらくすると、テーブルにつうっと近づいて来た男性が賛同署名をしながら「九条の会って藤沢にもあるんですか。入れてください」と話し始めました。サンパール広場でも署名活動をしていましたが、このように自分から「入れてください」と言われたのは初めてでした。「このご住所に賛同書類を送ります。」と約束をしました。この日は不思議なことに、資料を送ってくださいとか、今度は私もチラシ配りに来ます、とかおっしゃる方が次々と現れたのです。一人の女性から、「早速送ってねー、私、お友達を誘って入るから。一緒にがんばりましょう」と逆に私たちがはっぱをかけられました。短い時間の中で、10名もの方と賛同書類を送るという約束が出来ました。西の空の夕焼けがきれいでした。

折原美知子



—今年も七夕飾りを飾って宣伝・辻堂駅—

藤沢サンパール 広場で 署名行動

7月、9月の9の日行動は、藤沢サンパール広場で行いました。たくさんの人が、9条アピールの賛同署名に協力してくれました。



<ご存知ですか>

世界中で平和憲法を持っているのは コスタリカと日本の二国だけ！

平和憲法に誇り持つコスタリカの普通の市民に「よその国から攻められたら、という心配はないの？」と質問すると、答えは「私たちはこの国が平和な国であるために努力してきました。自分の国だけでなく地域全体を平和にするために努力してきた、このような国を攻める国があるわけがない」とすごい自信をもっている。この市民感情が日本との大きな違いですね。

大学生が違憲訴訟をおこし勝利！

アメリカがイラク戦争を始めた時、いろんな国の指導者が賛成とか 反対とか言いました。賛成の中には小泉さんもいました。コスタリカの大統領もアメリカの戦争に賛成しました。これに対してコスタリカの大学生が「おかしいじゃないか、うちの国は平和憲法を持っている、その国の大統領が他の国の戦争に賛成するなんて憲法違反だ」と云って訴えた。その結果、一年半の審議の後に彼の言い分が全面的に認められ勝訴しました。

違憲訴訟ができるには子供たちがまず憲法を知らなければいけない。それで小学校一年から、「人間は生まれた瞬間から人権を持っている」と教えている。そして「それが侵されたときは訴訟することが出来る」と云うことも教えている。中南米のすみにある小さな小さな国ですが、すごい国ですね。平和憲法というのは、単に他の国を侵略しないというだけでなく、軍隊を持たないということが要件です。世界で平和憲法を持っているのはたったの二国だけ！改憲されないようにしっかり守りたいですね。

—永田陽子—

= 六会・九条の会より =

「六会公民館・ふるさとまつり」 に展示出展

10月14日(土)・15日(日)に開催される「六会公民館ふるさとまつり」に「六会・九条の会」も展示班として参加します。内容は「日本国憲法(昭和憲法)」と「大日本帝国憲法(明治憲法)」の対比です。

六会九条の会は、昨年、結成時より六会公民館にサークル届けを出し、公民館のサークルとしての活動を続けています。今回のふるさとまつりの展示も、他のサークルと同様に、サークルとしての展示を求められ出展することになったものです。公民館のサークルになっていると、会場の借用も安くなりますし、部屋も優先的に使用でき、とても便利です。他の地域の九条の会も、それぞれの地域の公民館にサークルとしての届け出をしたらいかがですか。ただし、公民館のサークル活動は社会学習活動の一環としてすすめられているので、その限界を考慮して届ける必要があります。届け出のノーハウを知りたい方は、六会九条の会にお問い合わせ下さい。

(上浦・81-9481)

これは、いける！ —新しいデザインの Tシャツできました—



「9の字ゆりかご」・・・

どこかで見たことありませんか。そうです。九条かながわの会の事務局の了解をとり、Tシャツのデザインを使わせてもらいました。シャツの生地もしっかりしています。1枚1200円で販売しています。

(グッズ担当より)

＜事務局より＞

戦争体験記 ありがとうございました —11月に発刊予定—

前回のニュースで皆様の戦争体験談を募集したところ、9月末までに、14名の方から投稿を頂きました。空襲体験・引き揚げ体験・戦闘体験、学童疎開のつらい体験など、貴重な体験談ばかりです。絵手紙などもたくさんお寄せ頂きましたので、きれいな紙面になると思います。

11月には小冊子として発刊出来る予定です。どうぞ、楽しみにして下さい。

ふじさわ・九条の会活動日誌

(2006年度・前半)

- 4月29日 第2回総会、永六輔氏講演
連合メーデー チラシ配布
- 5月1日 労連のメーデーに参加、チラシ配布
- 3日 憲法記念日に9の日行動(5月だけ特別) 藤沢駅北口、南口
- 8日 事務局会議
- 20日 九条・かながわの会交流集会に参加
- 25日 第1回世話人会
- 6月8日 事務局会議
- 9日 9の日行動 藤沢駅南口チラシ配布
- 10日 「九条の会」全国交流集会 2名参加
- 29日 第2回世話人会
- 7月5日 事務局会議
- 9日 9の日行動 藤沢駅北口 チラシ配布
- 24日 第3回世話人会
- 8月4日 事務局会議
- 9日 9の日行動 辻堂駅 チラシ配布
- 15日 「ふじさわ・不戦のちかい 平和行動」に参加 藤沢駅北口
- 25日 第4回世話人会
- 9月8日 事務局会議
- 9日 9の日行動 藤沢駅北口チラシ配布
- 17日 学習会「いまなぜ憲法改正国民投票法案なのか」講師 清水雅彦(明治大学)
- 28日 第5回世話人会